

問 筒井(一)議員

公共施設等調査特別委員会の期間が、「目的達成まで」とは、どのように考えているのか。設置の説明の中では、指定管理に関すること、学校関係、病院など様々な公共施設の説明があったが、どの時点が目的達成なのか。

答 岡田議員

目的の詳細は、委員会が設置されたら決めていく内容と考えている。

反対討論

池沢議員

特別委員会の設置によらず常任委員会並びにこれまでの特別委員会で十分対応ができると思われる。議会・町執行部は、情報共有しながら互いに議論をし住民サービスの向上につくすべきだ。

議会は、多数決によるものだが、数の力によら

ず、今後4年間議会がどうあるべきかを真剣に考えて議員それぞれが、採決に参加してほしい。

賛成討論

久武議員

各常任委員会はそれぞれ所管施設を調査研究しているが、もっと横断的に調査研究できるのがこの特別委員会であると思う。各年代によっていろいろな意見があつてしかりで、多くの意見を集約していくことが有効な手段であると考えている。

請願・陳情と意見書

(発議第9号)

日本政府が核兵器禁止条約の交渉に参加し、条約実現に真剣に努力するよう求める意見書

(発議第10号)

ビキニ核被災事件について、日本政府は保管してい

た資料に基づき、全国の元乗組員の実態調査を行い、必要な救済措置を講ずることを求める意見書

(発議第11号)

「加計学園」問題の徹底解明を求める意見書

提出者 山岡 勉

賛成者 井上 正臣

賛成者 森 幹夫

【提案理由】(原文)

国家戦略特区による獣医学部の新設に関し、安倍首相の「腹心の友」が理事長を務める今治市の「加計学園」ありきで事が進められたのではないかとの疑惑が広がっている。

本件に安倍首相や側近から文科省に対し働きかけがあつたとすれば、大問題と言わざるを得ない。

そんな中、6月18日に国会は閉会されたが、安倍政権・与党は国民の全容解明を求める声に応え、たとえ閉会中であろうが徹底解明に向け調査を行うよう、ここに意見書を提出する。

平成29年 第2回臨時会(6月)で議決された議案などの賛否一覧表

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 棄：棄権 △：議長

	伊東 ひとたけ	久武 啓士	井上 敏雄	井上 正臣	藤崎 憲裕	土居 豊榮	池沢 のりこ	市川 けんじ	森 みきお	森田 ちづこ	岡田 りょうへい	山崎 きよ	山岡 勉	筒井 公二	浜田 孝男	森本 せつこ	筒井 一水	高橋 幸十郎	可否	
発議第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第40号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第41号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第45号	○	○	○	※	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可

※当事者のため議場退席